

株式会社ジーンテクノサイエンス

～治療を待つ子供たちのために～

MCBの製造法確立と持田製薬との共同事業化契約締結
JRM-001を着実に進めるための資金調達の実施

2020年3月23日



注意事項

この資料は株式会社ジーンテクノサイエンス（以下、当社という）をご理解いただくために作成されたものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

この資料に含まれている今後の戦略・計画、将来の見通し及びその他将来の事象等に関する記載には、本資料の発表時点において合理的に入手可能な情報に基づく当社の仮定、見込み等が含まれます。そのため、実際の業績、開発進捗等は、今後の研究開発の成否や将来における当局の対応、事業パートナーの状況等、現時点では不明又は未確定な要因によって、本資料の記載とは異なる結果となる可能性があります。

GTS 3.0

バイオで価値を創造する
エンジニアリングカンパニー

治療法が不十分な疾患に対する
医療を提供し、新しい領域を開拓する

— 患者、家族、介護者を含め、包括的なケアを目指して —



GTSの注力領域

- ❖ 小児疾患（若年性疾患含む）
- ❖ 希少疾患
- ❖ 難病
- ❖ アジアの疾患

新規バイオ事業（再生医療／細胞治療）による新しい治療法の創出

■ 直近の具体的な実績

内容	ポイント
<p>① マスターセルバンク（MCB）の製造法確立</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 歯髄幹細胞の適切な培養法を確立 • 様々な再生医療等製品の開発可能性 • 企業、アカデミアとの提携促進
<p>② 持田製薬株式会社との共同事業化契約締結</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 上記MCBを用いた腸管神経節細胞 僅少症等消化器領域の希少疾患や難病の一部を対象に共同開発 • 得意分野を活かした役割の分担
<p>③ JRM-001開発推進のための資金調達</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 総額13.8億円相当の調達 • JRM-001の臨床開発に充当 • 他家治療や海外展開などの事業拡大

インフラの整備（ヒト歯髄幹細胞のMCB製造法の確立）

- ・ 様々な再生医療等製品の元となるMCBを用いて、有効性・安全性の高い品質の製品を安定的に製造・供給する。
- ・ 自社及び住商ファーマを通じて、国内外の研究者にヒト歯髄幹細胞を提供する。

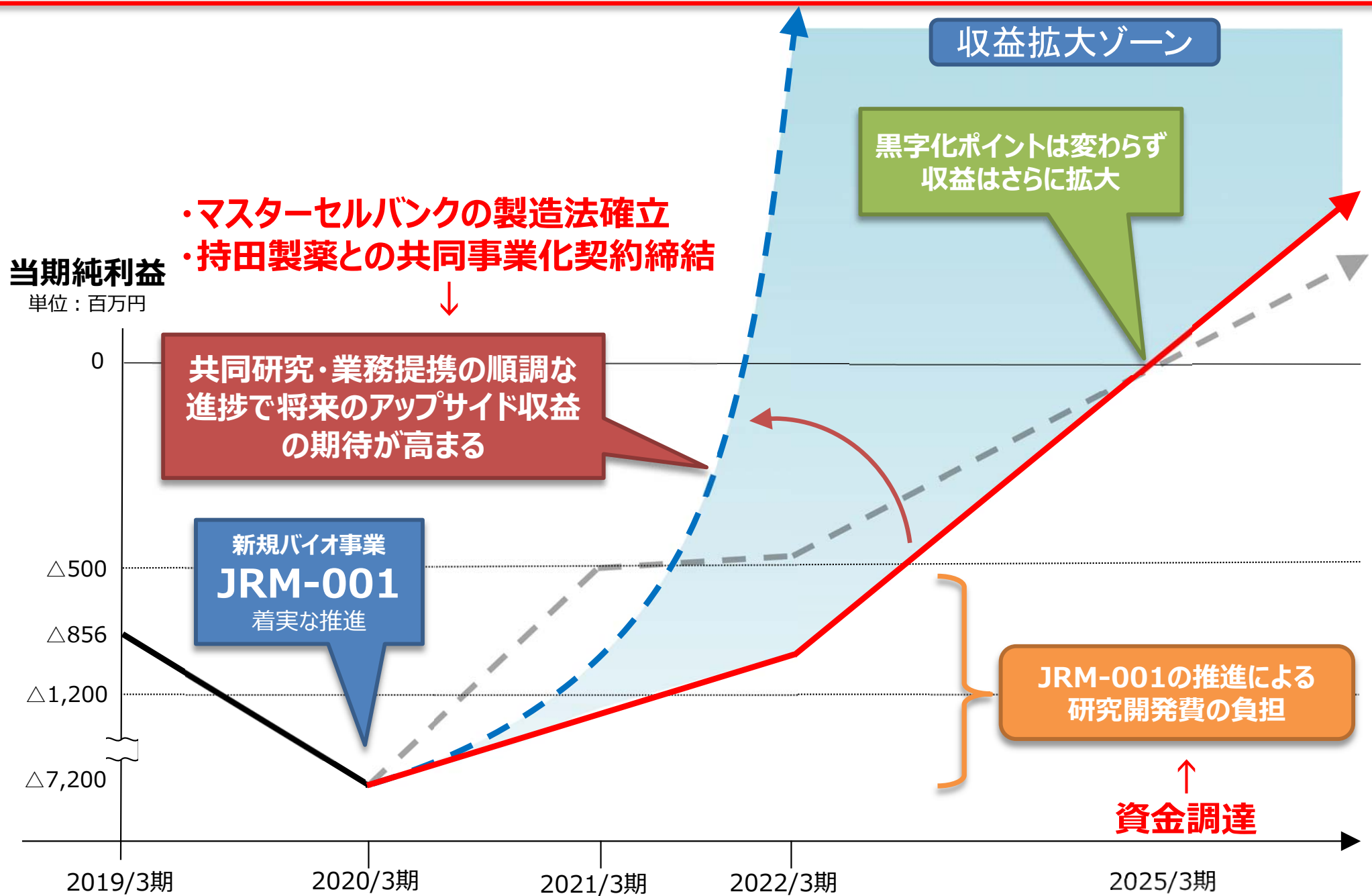
パートナーとの提携（MCBを用いた再生医療等製品の開発）

- ・ 上記MCBを用いて、持田製薬と腸管神経節細胞僅少症等の消化器領域の希少疾患や難病の一部を対象とした再生医療等製品の共同開発を行う。
- ・ GTS研究開発ポートフォリオ（骨・眼・脳性まひ、末梢神経麻痺、脊髄損傷等）の製品化に向けた研究開発及び提携活動を加速する。

リソース確保（開発資金の調達）

- ・ 小児先天性心疾患の患者様へ心筋幹細胞を用いた新しい治療法を着実に届ける。
- ・ さらに多くの患者様へ向け、他家治療・海外展開を推進する。

GTS3.0 ロードマップ



GTS3.0 事業ポートフォリオ

再生医療

歯髄幹細胞

ORTHOREBIRTH
口唇口蓋裂

持田製薬
腸管神経節僅少症 NEW

昭和大学
骨関連

東京都医学総合研究所
名古屋大学
東京医科歯科大学
4者共同研究
脳性まひ NEW

岐阜薬科大学
眼関連

大分大学
末梢神経麻痺 NEW

名古屋大学
脊髄損傷 NEW

心臓内幹細胞

JRM-001
左心低形成症候群/
機能的単心室症 NEW

業務提携

ニコン

昭和大学
産学連携

住商ファーマ NEW

アイル NEW

同仁

SOLA

chromo-
center

GPC

抗体医薬品

バイオシミラー

GBS-001
がん

GBS-007
眼疾患

GBS-011
腎疾患

GBS-004
がん

GBS-008
感染症

癸巳化成
GBS-012
眼疾患 NEW

GBS-005
免疫疾患

GBS-010
がん

新規抗体・製造法開発

GND-001
がん

札幌医科大学
がん NEW

GND-004
眼疾患

MabGenesis
がん NEW

GND-007
免疫疾患

株式会社ジーンテクノサイエンス



バイオで価値を創造するエンジニアリングカンパニー